

**WakeOnLAN コントローラ  
MC3000 一般ユーザ利用手順書**

**第 2.3 版**

**NTTテクノクロス株式会社**

## 改版履歷

- 2011 年 06 月 06 日..... 第 2.0 版
- 2011 年 11 月 11 日..... 第 2.1 版
- 2012 年 05 月 17 日..... 第 2.2 版
- 2013 年 10 月 31 日..... 第 2.3 版

# 目次

---

<b>1章. はじめに</b> .....	<b>1-1</b>
1-1) 事前の準備.....	1-2
1-2) WakeOnLAN ソフトのライセンス条件.....	1-3
<b>2章. 電源管理するサーバや自席 PC の確認</b> .....	<b>2-1</b>
2-1) WakeOnLAN 機能の有効化手順.....	2-1
2-2) MAC アドレス/NW セグメントの確認.....	2-2
<b>3章. サーバや自席 PC の電源オン/オフ手順</b> .....	<b>3-1</b>
3-1) 電源オン手順.....	3-1
1) v2.7 以降の MagicConnect NDL (プラスを含む) の場合.....	3-1
2) v2.7 以降の MagicConnect NDL (プラスを含む) でない場合.....	3-4
3) マジックコネクト・モバイル (iPhone/iPad) の場合.....	3-7
4) マジックコネクト・モバイル (Android 端末) の場合.....	3-10
3-2) 電源オフ手順.....	3-13

---

# 1 章. はじめに

---

本書は、一般ユーザが、マジックコネク特専用 WakeOnLAN コントローラ MC3000 にアクセスし、WakeOnLAN 機能を利用して社内の自席 PC の電源をオン／オフする手順を記載してあります。

## 【利用上の注意】

1. MC3000 を利用するには、別途、マジックコネク特の契約が必要です。  
また、インターネットやイントラネットが正常に動作している必要があります。
2. ネットワーク環境は、インターネットの Web サーバの https のページが閲覧できる必要があります。
3. MC3000 と電源管理したい社内のサーバや自席 PC が、異なる NW セグメントに配置される場合は、以下の条件を満たす必要があります。  
満たさない場合は、MC3000 と電源管理したい社内のサーバや自席 PC は、同じ NW セグメントに配置してください。

MC3000 から電源管理したい社内のサーバや自席 PC に至る経路上のルータや L3 スイッチがディレクティッド・ブロードキャスト等に対応しており、MC3000 から送出されたマジックパケットが社内のサーバや自席 PC に到達できること

4. MC3000 に同梱の電源ケーブルは、本製品以外の電気機器では使用できません。

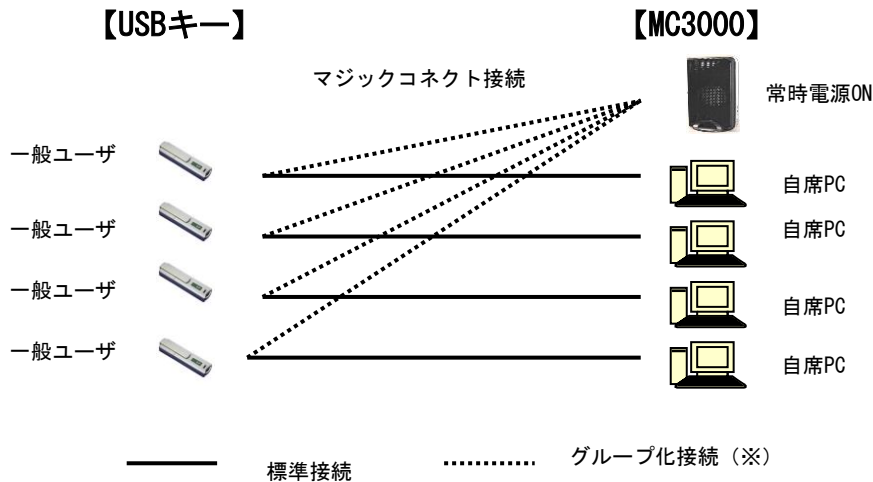
## 1-1) 事前の準備

マジックコネクト専用 WakeOnLAN コントローラ MC3000 の他に、下記のマジックコネクト接続をご用意ください。

さらに、社内の自席 PC、社内ネットワークが記載の条件を満たすようになっていることをご確認ください。

①一般ユーザが、MC3000 と自席 PC にアクセスするマジックコネクト接続をご用意してください。

### 接続構成例



※) 同じ契約単位内において、アカウントIDが異なる手元PC (USBキー) と対象機器 (MC3000) を接続可能とします。

②自席 PC 等の条件を確認してください。

- 自席 PC の WakeOnLAN 機能が有効になっていることを確認してください。  
WakeOnLAN 機能の有効化については、2章を参照してください
- 自席PCのMagicConnect Clientとリモート操作アプリケーションは、自席PCの電源オンに連動して起動 (サービス起動) するようになっていることを確認してください。

## 1-2) WakeOnLAN ソフトのライセンス条件

本ソフトウェアのライセンス条件は、以下となります。ご理解、ご納得いただいた上でご利用ください。

Copyright (C) NTTテクノクロス株式会社 2017

WakeOnLANソフトウェアはWakeOnLANサーバプログラム、および、WakeOnLANクライアントプログラムです。

本ソフトウェアの著作権はNTTテクノクロス株式会社が保有します。

以下の条件において、本ソフトウェアの使用を許可します。

1. MagicConnect専用WakeOnLANコントローラとMagicConnectプログラムとの組み合わせにおいてのみ使用してください。

---

## 2章. 電源管理するサーバや自席 PC の確認

---

古いサーバや PC は WakeOnLAN に対応していない場合がありますので、当該の対象機器（起動するサーバや PC）が WakeOnLAN に対応しているか確認してください。

また、WakeOnLAN に対応している場合でも、MC3000 からマジックパケットを受け取っても起動できない場合があります。その場合はサーバや PC のご購入先にお問い合わせください。

### 2-1) WakeOnLAN 機能の有効化手順

一般的には BIOS のメニュー内に WakeOnLAN を無効／有効にする項目があります。

項目がない場合は、WakeOnLAN 対応していない可能性があります。

BIOS の表示方法や詳細な設定方法は、サーバや PC により異なりますので、各マシンの取扱説明書を参照するか、ご購入先にお問い合わせください。

①対象機器の BIOS のメニューを表示します。

例：PC 起動時に [F2]

②WakeOnLAN を無効／有効にする項目を「有効」にします。

例：Remote Wake Up ..... Off → On

③変更を保存して終了します。

例：[ESC] → Save Changes and Exit

以上で、対象機器の設定は完了です。

## 2-2) MAC アドレス／NW セグメントの確認

- ①対象機器の MAC アドレスが必要になりますので、確認してください。
- ②対象機器が MC3000 と同じ NW セグメントにある場合と異なる NW セグメントにある場合では、登録するデータが異なりますので、対象機器と MC3000 の IP アドレスを確認してください。

- MAC アドレス、IP アドレスは、以下のコマンドで確認できます。  
「コマンドプロンプト」を開き、ipconfig /all と実行します。

```
C:\>コマンドプロンプト
C:\Documents and Settings\kato>ipconfig /all

Windows IP Configuration

Host Name . . . . . : 
Primary Dns Suffix . . . . . : 
Type . . . . . : 
Routing Enabled. . . . . : 
Proxy Enabled. . . . . : 
Suffix Search List. . . . . : 

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

   Connection-specific DNS Suffix  . : 
   Description . . . . . : Broadcom NetXtreme 57xx Gigabit Controller
   Physical Address. . . . . : 00-11-11-EC-56-43
   Dhcp Enabled. . . . . : Yes
   Autoconfiguration Enabled . . . . : Yes
   IP Address. . . . . : 192.168.40.139
   Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
   Default Gateway . . . . . : 192.168.40.19
```

表示例

- 同じ NW セグメント／異なる NW セグメントの例  
対象機器の IP アドレスが 192.168.40.xxx、サブネットマスクが 255.255.255.0 の場合、
  - 同じ NW セグメント : MC3000 の IP アドレスが 192.168.40.xxx
  - 異なる NW セグメント : MC3000 の IP アドレスが 192.168.42.xxx、10.90.1.xxx 等



## 3章. サーバや自席 PC の電源オン/オフ手順

3-1) では、手元 PC から MC3000 にマジックコネクト接続し、対象機器の電源をオンする手順を説明します。

3-2) では、手元 PC から対象機器にマジックコネクト接続した状態で、電源をオフ（シャットダウン）する手順を説明します。

### 3-1) 電源オン手順

#### 1) v2.7 以降の MagicConnect NDL (プラスを含む) の場合

説明は MagicConnect NDL の画面を例に行っています。

①v2.7 以前のバージョンをお使いの場合は、以下の操作を行ってください。

- ・対象機器にインストールされている既存の MagicConnect Client をアンインストールします。そして、v2.7 以降の MagicConnect Client の「mcclient20\_setup.exe」を起動して、インストールします。

その後、必要な設定を行います。なお、必要な設定はこれまでと同じです。

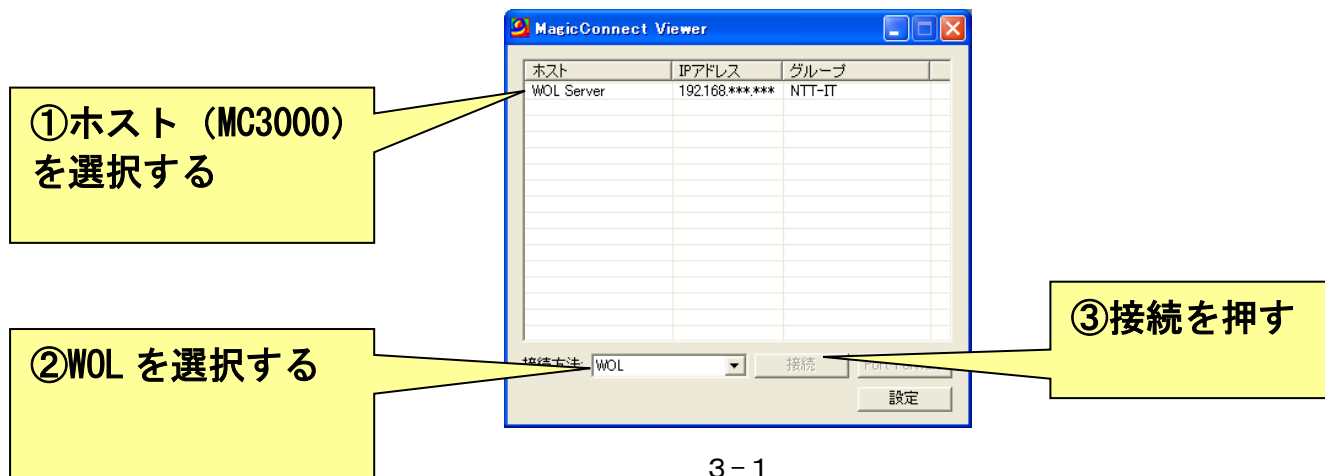
- ・MagicConnect Viewer が、v2.7 の場合は、USB キーの設定ファイル「mcrmt.cfg」に、以下の一行を追加します。v3.0 以降の場合は、設定の必要はありません。

```
=====  
UseWolWithExec = 1  
=====
```

②MagicConnect Viewer を起動し、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力して「OK」を押します。



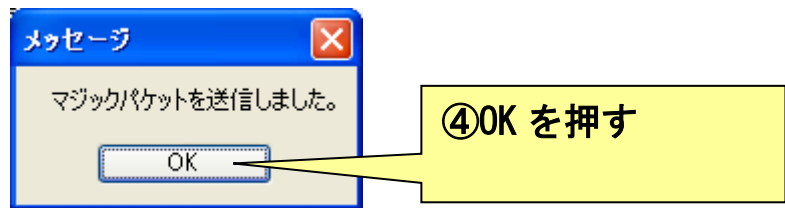
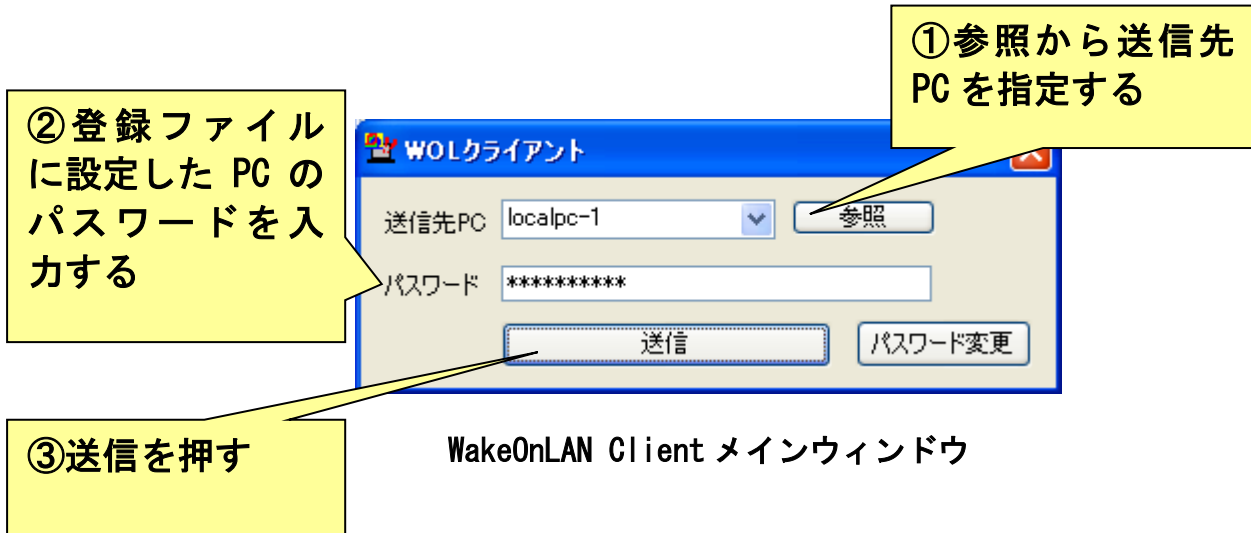
③一覧から MC3000 を選択、接続方法から [WOL] を選択して、「接続」を押します。



④WakeOnLAN Client メインウィンドウが表示されます。

参照から送信先 PC（起動させる対象機器）を指定して、登録ファイルに設定した PC のパスワードを入力し「送信」を押すと、起動命令が送信されます。

送信が完了すると、送信完了ウィンドウが表示され、「OK」を押すと、WakeOnLAN Client メインウィンドウは自動的に閉じます。



送信完了ウィンドウ

- |                                  |   |                              |
|----------------------------------|---|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 送信先 PC  | : | 起動させる対象機器を指定します。             |
| <input type="checkbox"/> 参照      | : | 電源管理のために登録した PC 一覧が表示されます。   |
| <input type="checkbox"/> パスワード   | : | 指定した PC に対して設定したパスワードを入力します。 |
| <input type="checkbox"/> 送信      | : | 指定した PC に起動パケットを送信します。       |
| <input type="checkbox"/> パスワード変更 | : | 指定した PC のパスワードを変更する場合に押します。  |

- ⑤対象機器の電源がオンされ、OS、MagicConnect Client が起動→USB キーのリモートデスクトップクライアントが起動して対象機器に接続されると Windows のログオン画面が表示されます。  
※表示されるまでの時間は対象機器に依存します。



- ⑥対象機器（操作される側）の Windows OS のユーザー名とパスワードを入力し、ログオンします。

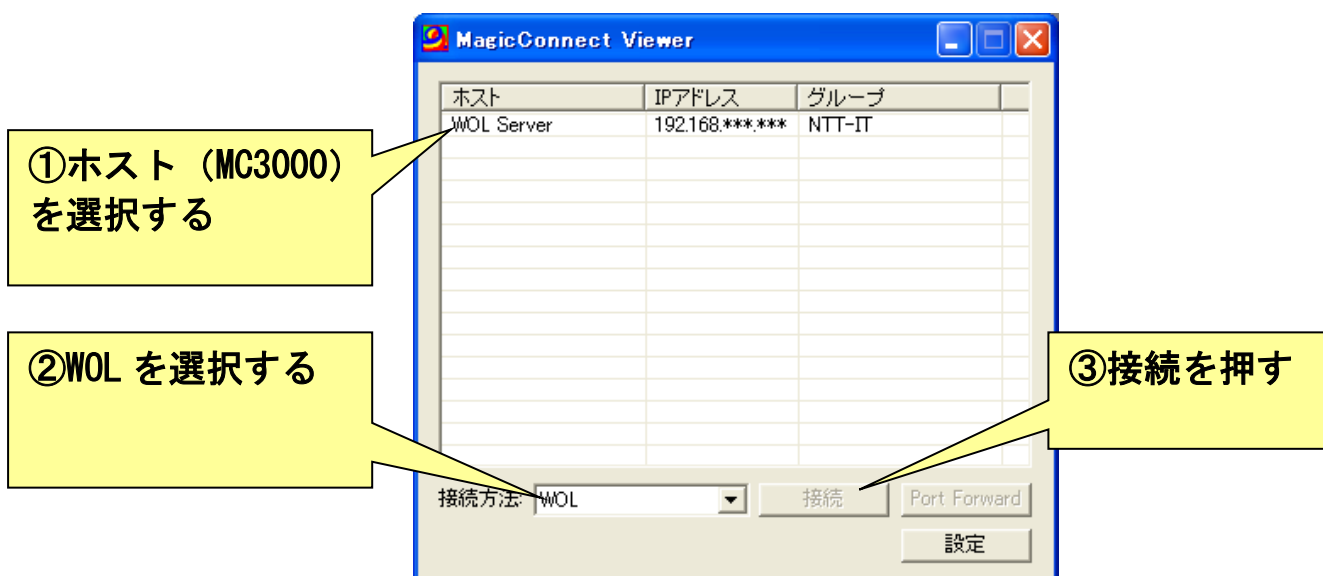
## 2) v2.7 以降の MagicConnect NDL (プラスを含む) でない場合

説明は MagicConnect PRO の画面を例に行っています。

- ① USB キーを装填して MagicConnect Viewer を起動し、マジックコネクトのユーザ名とパスワードを入力して「OK」を押します。

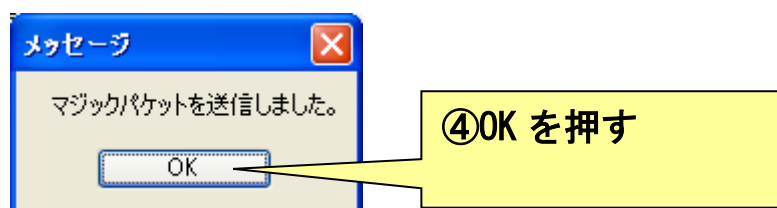
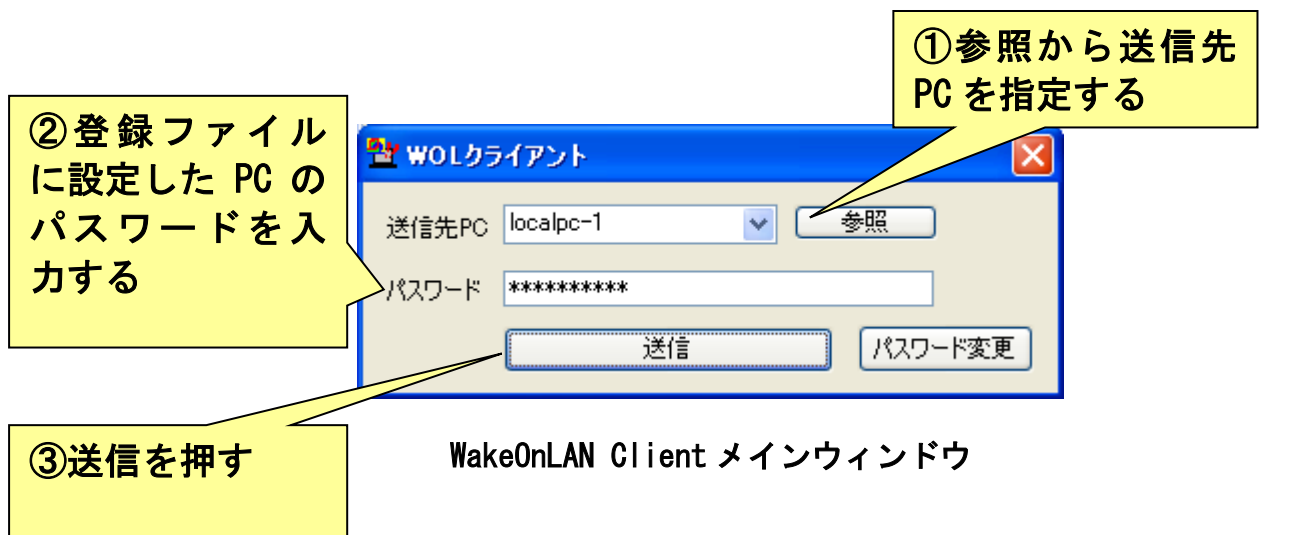


- ②一覧から MC3000 を選択、接続方法から [WOL] を選択して、「接続」を押します。



- ③WakeOnLAN Client メインウィンドウが表示されます。  
参照から送信先 PC（起動させる対象機器）を指定して、登録ファイルに設定した PC のパスワードを入力し「送信」を押すと、起動命令が送信されます。

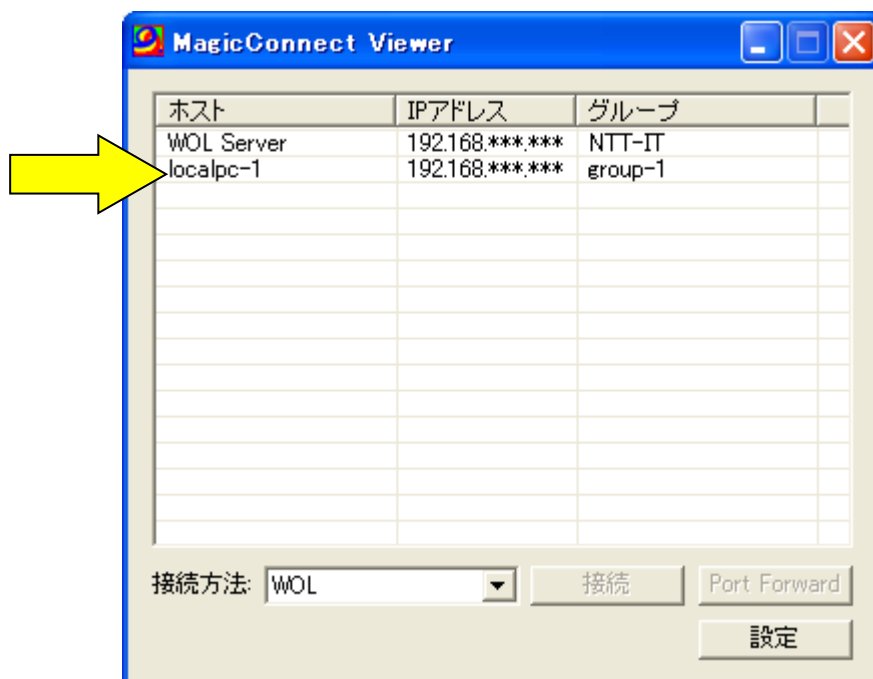
送信が完了すると、送信完了ウィンドウが表示され、「OK」を押すと、WakeOnLAN Client メインウィンドウは自動的に閉じます。



送信完了ウィンドウ

- |                                  |   |                              |
|----------------------------------|---|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 送信先 PC  | : | 起動させる対象機器を指定します。             |
| <input type="checkbox"/> 参照      | : | 電源管理のために登録した PC 一覧が表示されます。   |
| <input type="checkbox"/> パスワード   | : | 指定した PC に対して設定したパスワードを入力します。 |
| <input type="checkbox"/> 送信      | : | 指定した PC に起動パケットを送信します。       |
| <input type="checkbox"/> パスワード変更 | : | 指定した PC のパスワードを変更する場合に押します。  |

- ④対象機器の電源がオンされ、OS、MagicConnect Client が起動すると、MagicConnect Viewer のホスト一覧に表示されます。  
※表示されるまでの時間は対象機器に依存します。



以上で、対象機器は電源オンされ、中継管理サーバに接続しました。  
一覧から対象機器を選択、接続方法から利用アプリケーションを選択し、リモート接続してご利用ください。

### 3) マジックコネクト・モバイル(iPhone/iPad)の場合

説明はマジックコネクト・モバイル iPad 版の画面を例に行っています。

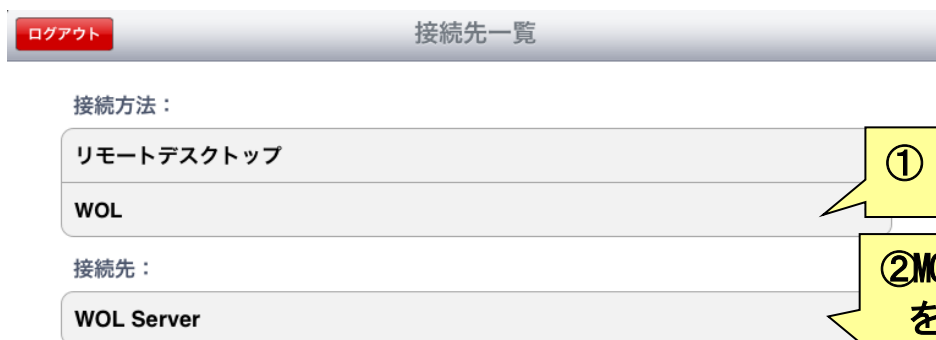
①iPhone/iPad から MagicConnect Viewer を起動し、マジックコネクトのサーバ、ユーザ名、パスワードを入力して「ログイン」を押します。



①MagicConnect のサーバ、ユーザ名、パスワードを入力する

②ログインを押す

②[接続方法:]から「WOL」を選択、[接続先:]から MC3000 のホスト名を選択して、「接続」を押します。



①「WOL」を選択する

②MC3000 のホストを選択する

③WOL メイン画面が表示されますので、「対象 PC」を選択します。



対象 PC を選択

④対象 PC 画面が表示されるので、WOL で起動したい対象機器を一覧から指定します。

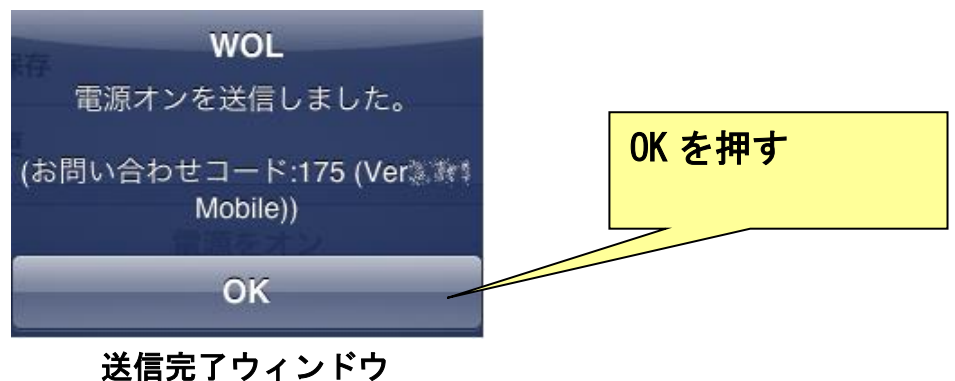


対象機器を指定

⑤起動したい対象機器の指定完了後、登録ファイルに設定した PC のパスワードを入力し「電源をオン」を押すと、起動命令が送信されます。



⑥送信が完了すると、送信完了ウィンドウが表示され、「OK」を押すと、WakeOnLAN メイン画面は自動的に閉じます。



- |                                   |   |                             |
|-----------------------------------|---|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 対象 PC    | : | 起動させる対象機器を指定します。            |
| <input type="checkbox"/> パスワード    | : | 指定した PC に対して設定したパスワードを入力します |
| <input type="checkbox"/> パスワードを保存 | : | チェックをオンにすると入力したパスワードを保存します。 |
| <input type="checkbox"/> パスワード変更  | : | 指定した PC のパスワードを変更する場合に押します。 |
| <input type="checkbox"/> 電源をオン    | : | 指定した PC に起動パケットを送信します。      |



- ⑦対象機器の電源がオンされ、OS、MagicConnect Client が起動すると、MagicConnect Viewer for iPhone/iPad の接続先一覧に表示されます。  
※表示されるまでの時間は対象機器に依存します。



以上で、対象機器は電源オンされ、中継管理サーバに接続しました。  
[接続方法:]に「リモートデスクトップ」、[接続先:]から起動した対象機器を選択してご利用ください。

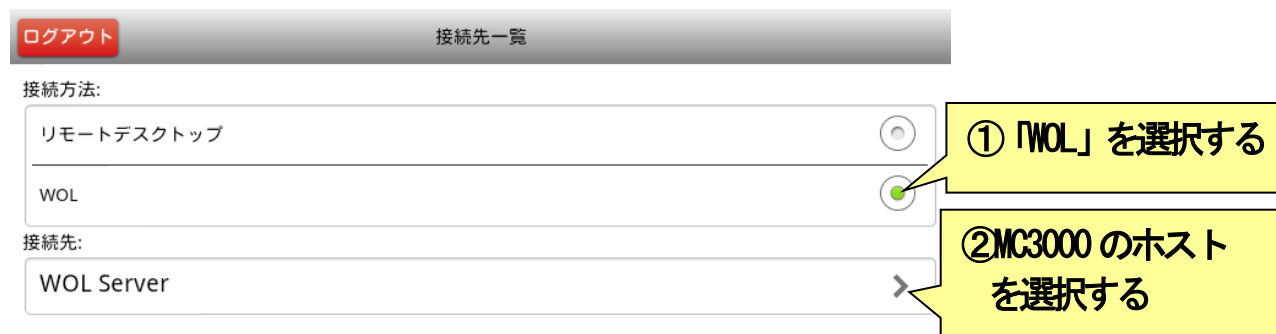
## 4) マジックコネクト・モバイル(Android 端末)の場合

説明はマジックコネクト・モバイル Android 版の画面を例に行っています。

①Android 端末から MagicConnect Viewer を起動し、マジックコネクトのサーバ、ユーザ名、パスワードを入力して「ログイン」を押します。



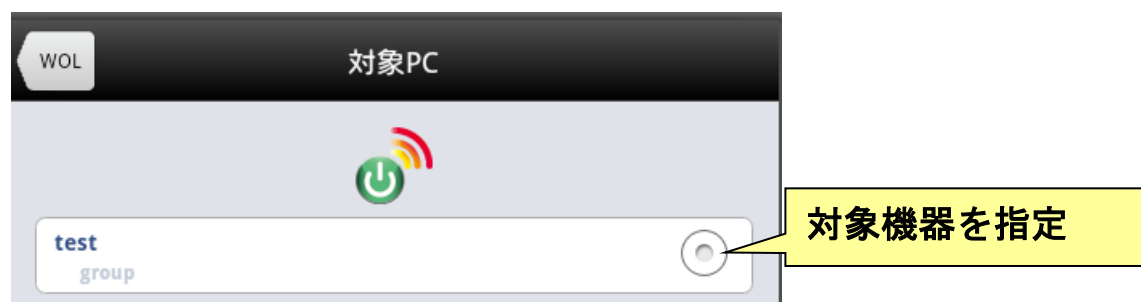
②[接続方法:]から「WOL」を選択、[接続先:]から MC3000 のホスト名を選択して、「接続」を押します。



③WOL メイン画面が表示されますので、「対象 PC」を選択します。



④対象 PC 画面が表示されるので、WOL で起動したい対象機器を一覧から指定します。



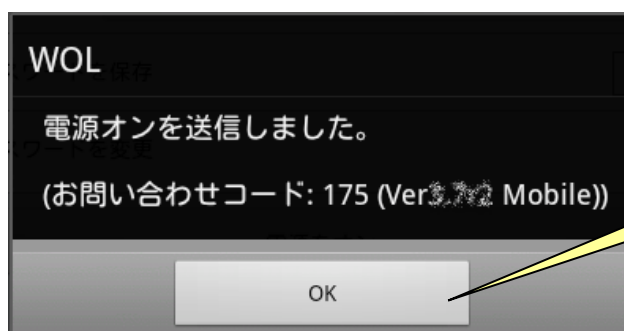
- ⑤起動したい対象機器の指定完了後、登録ファイルに設定した PC のパスワードを入力し「電源をオン」を押すと、起動命令が送信されます



①登録ファイルに設定した PC のパスワードを入力する

②「電源をオン」を押す

- ⑥送信が完了すると、送信完了ウィンドウが表示され、「OK」を押すと、WakeOnLAN メイン画面は自動的に閉じます。



OK を押す

送信完了ウィンドウ

- |                                   |   |                             |
|-----------------------------------|---|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 対象 PC    | : | 起動させる対象機器を指定します。            |
| <input type="checkbox"/> パスワード    | : | 指定した PC に対して設定したパスワードを入力します |
| <input type="checkbox"/> パスワードを保存 | : | チェックをオンにすると入力したパスワードを保存します。 |
| <input type="checkbox"/> パスワード変更  | : | 指定した PC のパスワードを変更する場合に押します。 |
| <input type="checkbox"/> 電源をオン    | : | 指定した PC に起動パケットを送信します。      |

- ⑦対象機器の電源がオンされ、OS、MagicConnect Client が起動すると、MagicConnect Viewer for Android の接続先一覧に表示されます。  
※表示されるまでの時間は対象機器に依存します。

接続先一覧

接続方法:

リモートデスクトップ

WOL

接続先:

WOL Server >

test >

以上で、対象機器は電源オンされ、中継管理サーバに接続しました。  
[接続方法:]に「リモートデスクトップ」、[接続先:]から起動した対象機器を選択してご利用ください。

## 3-2) 電源オフ手順

利用アプリケーションにより、操作が異なります。

### ■ リモートデスクトップ接続の場合

- ① 対象機器がWindows XP、Vista、7、8の場合は、マジックコネクトWebページに掲載してある、「リモートデスクトップ接続からPCをシャットダウンする」手順をお読みください。

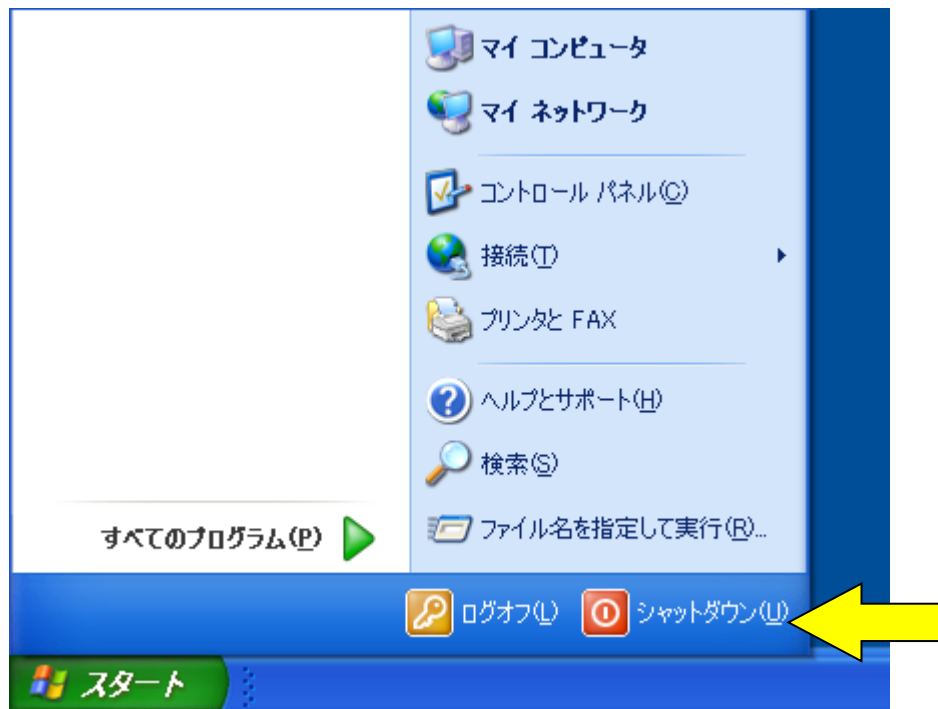
URLは以下となります。

[http://www.magicconnect.net/support/manual/rdp\\_shutdown.php](http://www.magicconnect.net/support/manual/rdp_shutdown.php)

- ② MagicConnect Viewerを終了して、USBキーを取り外します。

## ■ VNC 接続の場合

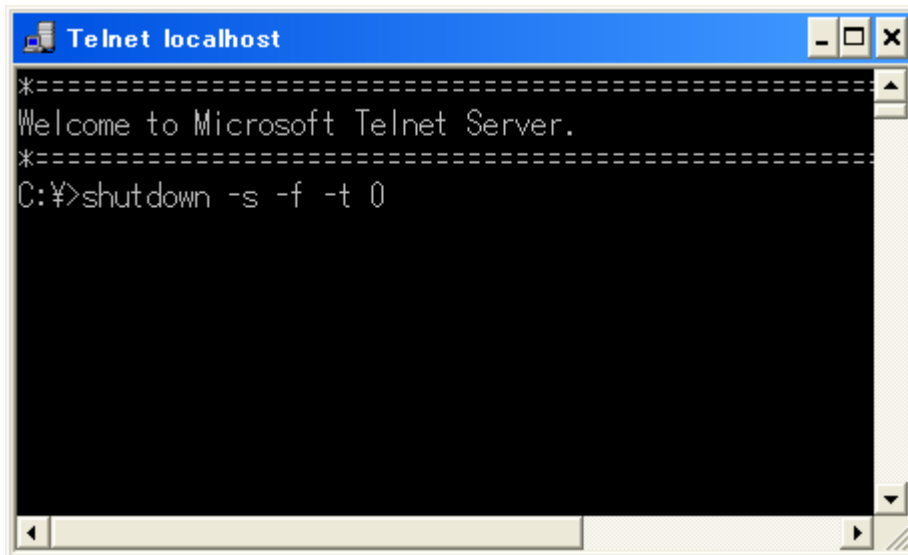
- ① スタートメニューからシャットダウンを選択してください。



- ② MagicConnect Viewerを終了して、USBキーを取り外します。

## ■ Telnet 接続の場合

- ① コマンド[shutdown -s -f -t 0]を実行します。  
但し、このコマンドは、Windows XP や Windows Server 2003 では標準コマンドとして、あらかじめシステムに用意されていますが、以外の OS には用意されていません。  
Windows 2000 では Resource Kit に含まれています。その他の OS については、OS のヘルプ等でコマンドの有無を確認してください。



```
Telnet localhost
*=====
Welcome to Microsoft Telnet Server.
*=====
C:¥>shutdown -s -f -t 0
```

- ② MagicConnect Viewerを終了して、USBキーを取り外します。

WakeOnLAN コントローラ MC3000 一般ユーザ利用手順書

---

発行日 2013 年 10 月 31 日 第 2.3 版発行

発行所 NTT テクノクロス株式会社

---